

# 第25回 全国街路事業コンクール

# 優 秀 賞

## 北九州市 建設局 新若戸道路整備事業

都 市 名 北九州市 事業主体 北九州市

### 事業概要

新若戸道路は、北九州市若松区から洞海湾を渡り、戸畑区に至る地域高規格道路である。これまで、本区間は、若戸大橋しかなくボトルネック状態となっており、特に朝夕のピーク時には慢性的な交通渋滞が発生していた。このような状況の中で、若松区北部の響灘地区において、大水深港湾の整備等、新たな物流拠点の形成や産業立地が進められている。本道路の整備により、広域幹線道路へのアクセスが強化されたことで若戸大橋の渋滞緩和、響灘地区の新たな交通需要への対応を図ったほか、維持補修等工事時の交通規制や交通事故・台風等の不測の事態が発生した場合の若松・戸畑間の経路の多重化（リダンダンシー確保）も図られた。

○事業延長：2,300m ○事業費：1,000億円（街路事業210億円、有料道路事業40億円、港湾事業750億円）  
○幅員：18～52m（4車線） ○事業期間：平成12年度～平成24年度

### 表彰理由

本事業により、既設幹線の渋滞緩和をはじめ、広域幹線道路のアクセス性が向上した結果、新たな物流拠点として、企業の産業立地が進む臨海部から市街地への交通需要の増加に効果を発揮していることが高く評価された。  
また、港湾施設への利便性が向上したほか、路線の多重化により、利用者の信頼性を高めたことは、世界の海上輸送における国際競争力の強化にも貢献するものであると高い評価を得た。



環境に配慮した設計 (LED照明灯)

